



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 小松マテレー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3580 URL <https://www.komatsumatere.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 大輔
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 中村 重之 (TEL) 0761-55-8000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,489	7.3	565	53.1	769	39.0	1,084	154.7
2024年3月期第1四半期	8,844	5.8	369	△11.8	553	△13.4	425	△4.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 901百万円(6.2%) 2024年3月期第1四半期 848百万円(△19.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	27.09	—
2024年3月期第1四半期	10.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	49,876	38,436	76.8	956.22
2024年3月期	49,998	37,937	75.6	943.89

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 38,300百万円 2024年3月期 37,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	1.8	700	△5.0	1,050	△12.6	1,300	46.0	32.46
通期	38,000	3.6	1,500	△19.2	2,200	△16.8	2,100	13.9	52.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
除外1社 (社名) 小松精練 (蘇州) 有限公司
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	43,140,999株	2024年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,086,630株	2024年3月期	3,086,630株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	40,054,369株	2024年3月期1Q	39,998,972株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安に起因する物価高騰等が個人消費へ影響したものの、各企業の賃上げの浸透やインバウンド効果による需要増もあり、緩やかな回復傾向が見られました。一方で、中東やウクライナにおける紛争の長期化、エネルギー価格や原材料価格の高騰等の影響により、依然としてわが国経済の先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社事業については、国内は、資材分野が伸び悩んだものの、衣料分野において販売活動を強化し、堅調に推移いたしました。また、海外において、欧米、中東、アジア等へさらなる拡販に努めました。その結果、売上は海外向けを中心に増加いたしました。

こうした状況のもと、当社グループでは、2024年5月に2026年度に向けた中期経営計画「KFW-2026」を公表いたしました。本中期経営計画では、「技術と感性で人々と社会をより豊かに」をスローガンに掲げ、海外事業の拡大や人材育成の強化等を含む、5つの重要課題に取り組んでまいります。さらに、対処すべき環境課題や戦略的投資、株主還元についても本中期経営計画に織り込み、企業価値向上に努めてまいります。

また、当社は、ファッション分野で培った感性や技術を活かし、スポーツ、ユニフォーム分野を中心に訴求した自社展示会「アクティブ素材展」を5月に開催いたしました。本展示会にて、40年の長い歴史のある既存ブランド「マーバス」を高耐久・多機能なサステナブル素材としてリニューアルすることを発表し、これまで以上の展開を目指してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は94億89百万円（前期比7.3%増）、営業利益は5億65百万円（前期比53.1%増）、経常利益は7億69百万円（前期比39.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億84百万円（前期比154.7%増）となり、前期比増収増益となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

(繊維事業)

衣料ファブリック部門に関しては、市場の要求に応えられる付加価値の高い高感性・高機能素材や、環境配慮型商品を国内外の市場に積極的に訴求し、拡大を進めてまいりました。当第1四半期連結累計期間では、主に北米ファッション、中東民族衣装が海外向けの売上を牽引しました。加えて、国内向けファッションが総じて増加したことから、当部門全体としては増収となりました。

資材ファブリック部門については、車輻分野やリビング分野を中心に軟調なことから、当部門全体として減収となりました。

製品部門におきましては、販売体制を強化し、自社製品ブランドの市場への浸透を図ったことにより増収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は93億65百万円となりました。

(その他の事業)

物流分野の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億23百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、498億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少しました。これは主に有価証券及び投資有価証券が4億18百万円、現金及び預金が2億36百万円増加したものの、受取手形が2億32百万円、売掛金が2億20百万円、繰延税金資産が1億83百万円、商品及び製品が1億29百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、114億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億21百万円減少しました。これは主に未払法人税等が3億76百万円、賞与引当金が2億81百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、384億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億99百万円増加しました。これは主に為替換算調整勘定が4億26百万円減少したものの、利益剰余金が6億82百万円、その他有価証券評価差額金が2億37百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,065	9,301
受取手形	1,470	1,238
売掛金	6,374	6,154
有価証券	3,000	2,500
商品及び製品	1,813	1,684
仕掛品	845	774
原材料及び貯蔵品	2,441	2,379
その他	131	134
貸倒引当金	△20	△18
流動資産合計	25,123	24,148
固定資産		
有形固定資産	7,391	7,308
無形固定資産	972	1,134
投資その他の資産		
投資有価証券	14,157	15,075
繰延税金資産	901	718
その他	1,489	1,554
貸倒引当金	△37	△63
投資その他の資産合計	16,511	17,285
固定資産合計	24,875	25,727
資産合計	49,998	49,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,047	4,802
未払法人税等	553	177
契約負債	94	46
賞与引当金	600	319
その他	2,138	2,469
流動負債合計	8,434	7,814
固定負債		
退職給付に係る負債	3,397	3,385
その他	229	240
固定負債合計	3,627	3,625
負債合計	12,061	11,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,631	4,631
利益剰余金	29,972	30,655
自己株式	△3,533	△3,533
株主資本合計	35,750	36,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,544	1,782
為替換算調整勘定	507	80
退職給付に係る調整累計額	4	4
その他の包括利益累計額合計	2,056	1,867
非支配株主持分	130	135
純資産合計	37,937	38,436
負債純資産合計	49,998	49,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	8,844	9,489
売上原価	7,182	7,448
売上総利益	1,661	2,041
販売費及び一般管理費	1,292	1,476
営業利益	369	565
営業外収益		
受取配当金	73	79
持分法による投資利益	81	86
為替差益	0	15
その他	54	62
営業外収益合計	210	243
営業外費用		
支払利息	—	0
不動産賃貸原価	12	12
為替予約評価損	7	—
貸倒引当金繰入額	—	25
その他	6	0
営業外費用合計	26	38
経常利益	553	769
特別利益		
投資有価証券償還益	—	101
関係会社清算益	—	711
特別利益合計	—	813
特別損失		
固定資産除却損	12	10
災害損失	2	20
資産除去債務履行差額	—	15
特別損失合計	14	46
税金等調整前四半期純利益	538	1,536
法人税、住民税及び事業税	225	213
法人税等調整額	△112	232
法人税等合計	112	445
四半期純利益	425	1,090
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	425	1,084

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	425	1,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378	238
為替換算調整勘定	44	△426
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	422	△188
四半期包括利益	848	901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	848	896
非支配株主に係る四半期包括利益	0	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	235百万円	290百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,725	119	8,844	—	8,844
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	442	450	△450	—
計	8,733	561	9,294	△450	8,844
セグメント利益	342	23	366	2	369

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,365	123	9,489	—	9,489
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	489	497	△497	—
計	9,373	613	9,987	△497	9,489
セグメント利益	537	24	562	2	565

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。